



授業参観・PTA総会・懇談会



年度初め、全校一斉での開催は実に4年ぶりですが、約180家庭（70%）の皆様にご来校いただいております。参観は担任の先生の授業を中心に見ていただき、PTA総会では、会則改定の提案と、校長より「学校と家庭で一緒に取り組みたいこと」（下の文書の一部）についてお話しします。

また、懇談会では、学年より「学年団の紹介」「生活と学習」についてお話しし、担任からは「学級経営」についてお話ししたあと、学校や家での生徒の様子を交流します。よろしくお祈りします。

「学校と保護者で一緒に取り組みたいこと」

PTA総会での挨拶 校長より

--《感染状況と教育活動》--

昨年5月より、新型コロナウイルスの感染対策が緩和され、様々なことができるようになりました。約3年間、思うようにできなかったことがたくさんありましたが、その中で生徒たちは、工夫する知恵や辛抱することを身につけ、一緒にできる喜びを一層感じられるようになったことも事実です。一つ成長した生徒たちが、これから始まる様々なことに挑戦し、「頑張ることは格好いい！」という姿を見せてほしいと願っています。感染状況を見ながら、少しでも子どもたちの心が満たされる取り組みを、工夫して実施していきたいと考えております。1年間どうぞ、よろしくお祈りいたします。



--《安全・安心》自転車利用

はじめに、交通安全の取組についてお話しします。特に自転車の利用についてですが、本校では部活等で使用する機会が多いです。いままで同様に使用前に点検をお願いします。また、皆さんもご存じの通り、全国的に自転車による事故が多いことから、ヘルメットの着用が努力義務になりました。学校としては、強制ではありません

んが、自身を守るために、できれば着用をお願いしたいと思います。また、保険加入もお願いしたいと思います。（特約等を活用すると少額でも加入できます）



子どもたちには、被害者にも加害者にもなってほしくありません。学校では自転車使用についての注意をお話していますが、ご家庭でもお願いします。

--《学力向上》家庭学習の習慣化



2つ目に、学習についてお話しします。学校では、「できる・わかる授業」や、「主体的に考える授業」を目指して、教員で授業改善の研修を計画的に進めていきます。また、家庭学習習慣の大切さを子どもたちに伝えていきます。

ご家庭では、学習しやすい環境づくり、具体的には誘惑がない時間と場所が確保された環境や、学習習慣を子どもと一緒につくってください。学力は家庭学習の習慣の有無で大きく差がつきます。

--《体力向上》規則正しい生活（ネット利用の約束）

3つ目に、体についてお話しします。成長期の子どもにとって、栄養・休養・運動をしっかりとる生活習慣がとても大切です。ここ数年の全国調査で、北海道は家庭学習の時間が少なく、スマホ等の利用時間が長いという結果になっています。もちろん学習に使っているのかもしれませんが、どうでしょうか。机に向かっている背中を見ると、勉強していると信じたいのですが、実態はスマホやタブレットで動画やゲーム、SNSに夢中になっている中学生がかなり多いようです。しかも深夜まで。生活リズムが崩れる最も多い原因になっています。残念ながら不登校になってしまうケースも多く報告されています。また、SNSでトラブルや犯罪に巻き込まれることも中学生は多いです。



これでは学習どころではありません。いま一度、使用の約束を確認してください。子どもの心と体、将来を誰よりも案じているのは、スマホの契約者である保護者のみなさんです。お願いします。

4つ目に、性の多様性についてお話しします。他者を尊重する教育や「性と生」の学習等を実施する他、個別

に本人や保護者と相談しながら対応

しております。性の多様性に限らず、思春期の子もたちの心と体の様々な変化に応じて保護者の皆さんと相談していきたいと思っています。



5つ目に、部活動についてお話しします。心身を鍛える等の目的で部活動に参加する生徒も多くいます。部活動によって得られるさまざま経験は、きっと将来の糧になると思います。私自身もその一人でした。体力向上は勿論、仲間づくり、仲間とつくる感動、自己教育力の向上など、自分を変える挑戦ができます。

しかし、ご存じの方も多いと思いますが、教員の働き方の問題から、部活動を地域移行する方向で進んでいます。ですが、指導者不足等の問題もあり、なかなか進展していないのが現状です。

部活動は生徒・顧問・保護者の熱意に支えられた活動です。部活動指導は教員の本来業務ではありませんが、子どもたちの成長を願い、道教委・市教委の指針の下、専門外、時間外に練習や大会運営を行っています。

もし、お子さんが部活動に挑戦したいと考えているのであれば、「子どものメリットのために」という目的は同じなので、活動について顧問の事情や考えを共有・相談しながら、保護者の皆様で支えていただきたいと思っています。



--- <豊かな心> 協働的な学び -----

最後に、思春期の心の成長についてです。私たちもそうだったと思いますが、中学生のころは自分のことや人間関係で悩むことが多いです。

人とかかわり方や距離感は、人とかかわって学ぶものです。そのために、地域の方に講話をいただいたり、職場体験などの体験活動を行います。また、行事を通して、他学年や学級での交流を密にする中で、人とかかわることを大切に学習の機会を設定します。デジタルネイティブの子どもたちだからこそ、実体験として、一緒にできる喜びや仲間とつくる感動をひとつでも多くプレゼントしたいと思っています。

5月行事予定

主な行事

5月 2日(木) 保護者面談(3年)~21日
3日(金) 憲法記念日
全十勝春季大会(卓球)
4日(土) みどりの日
5日(日) こどもの日
6日(月) 振替休日
7日(火) 生徒総会
8日(水) 修学旅行(3年)~11日
保護者面談(1・2年)~21日
10日(金) 市P連総会
12日(日) VICT卓球大会
13日(月) 修学旅行振替休日(3年)

15日(水) 尿検査
18日(土) 帯広市春季大会(野球・卓球・テニス・バレー)
19日(日) 帯広市春季大会(野球)~25日
PTA環境整備(9:00-11:00花植え)
22日(水) 内科検診(2年)
全国学力・学習状況調査(保護者質問)
体育祭特別時間割~31日
6月 1日(土) 体育祭
PTA(駐車場整備・飲み物販売・広報用写真撮影)
3日(月) 振替休日

※ 変更がある場合は「※」でお知らせします。

ところでみなさん、お子さんに真剣な話をしているとき、聞いてないような態度や、反抗的な態度をしてくることはありませんか。

中学生は「自我」が芽生え、こだわりや主張も強くなることができます。そのため、反抗的になることもあります。でも、それは「自分とは何か」を問い、疑問や葛藤を確認しようとしている姿でもあり、成長しようとしている証です。



私自身、20年以上中学生とかかわってきて気づかされたことがあります。それは一見すると、聞いてないような態度や、反抗的な態度、何を考えているのかわからない態度をとっていても、子どもは伝えられたことを真剣に受け止め、大事にしようとしているということです。子どもと長く深くつきあうほど、その言動の端々に表れていました。みなさんが大事にしていることは、きっと、みなさんが思っている以上に、子どもに伝わっていると思います。

そこでお願ひがあります。子どもはいま自分自身を変えようとしています。ですので、子どもの前では、他の子の悪口は言わないでください。新しい関係をつくることができなくなります。そして、親や先生の悪口を言わないでください。子どもが何を信じていいのかわからなくなります。何かあれば、先生や学校に相談してください。

思春期の子もたち、いろいろなことがあります。一緒に子育てを考え、一緒に子育てを楽しみましょう。よろしくお願ひします。

※ 子どもたちの様子を緑園中ホームページ「教育活動」に掲載していきます。

(次の方法でご覧ください)

- 表面のタイトル横の「QRコード」を読み取る
- URL : www.ryokuen.obihiro.ed.jp/
- 「帯広市立緑園中学校」を検索

※ 「部活動基本方針」「いじめ防止基本方針」もご覧ください。